

①～② × 4点 ③ × 5点

【目標時間 30分】

できない問題があったらもう一度教科書を見て復習する!

/50点

① 次の点の軌跡を求めよ。

- (1) 2点A(-3, 0), B(3, 0)からの距離の比が1:3である点P
- (2) 2点A(-1, 0), B(1, 4)から等距離にある点P
- (3) 点A(4, 2)と円 $x^2+y^2=4$ 上の点Qとを結ぶ線分AQの中点P
- (4) 点B(2, -2)と放物線 $y=x^2$ 上の点Qとを結ぶ線分BQを1:2の比に内分する点P
- (5) a の値が変化するとき, 放物線 $y=x^2-ax+a^2$ の頂点P

② 次の不等式の満たす領域を図示せよ。

- (1) $3x-2y+6 \leq 0$
- (2) $x^2+y^2-4x+6y < 0$
- (3)
$$\begin{cases} y < x^2 \\ y < x+2 \end{cases}$$
- (4) $(x+y-6)(y-x^2) < 0$
- (5) $y \geq |2x-6|$

③ (1) x, y が不等式 $x+y \leq 3$, $x-2y \leq 0$, $2x-y \geq -6$ を同時に満たすとき, $y-x$ の最大値と最小値を求めよ。

(2) x, y が不等式 $(x-1)^2+y^2 \leq 1$ を満たすとき, $x-y$ の最大値と最小値を求めよ。

求める軌跡は(x,y)と仮定

1

(1) 点P(x,y)と仮定
 $AP = BP = 1 \text{ ③}$
 $\therefore AP = BP$
 $\therefore AP^2 = BP^2$

キリの公式は、
 $\sqrt{\quad}$ のキリは、
 先に2乗しておく
 計算がラク!

$$9(x+3)^2 + y^2 = (x-3)^2 + y^2$$

$$\therefore 8x^2 + 60x + 4y^2 + 72 = 0$$

$$x^2 + \frac{15}{2}x + y^2 + 9 = 0$$

$$(x - \frac{15}{4})^2 + y^2 = \frac{41}{8} \quad \therefore \text{これは逆も成り立つ}$$

中心 $(\frac{15}{4}, 0)$ 、半径 $\frac{9}{4}$ の円

求めるものは軌跡、
 軌跡の方程式ではほかの
 図形を答える

(2) 点P(x,y)と仮定
 $AP = BP$
 $\therefore AP^2 = BP^2$
 $(x+1)^2 + y^2 = (x-1)^2 + (y-k)^2$
 $\therefore x+2y-k=0 \quad \therefore \text{これは逆も成り立つ}$

直線 $x+2y-k=0$

他に軌跡があるときは、
 (x,y)以外の
 文字で仮定

(3) 点P(x,y)、点Q(s,t)と仮定
 点Qは円上の点 $s^2 + t^2 = 4 \text{ ④}$
 点Pは、AQの中点

$$\begin{cases} x = \frac{s+1}{2} \\ y = \frac{t+1}{2} \end{cases} \quad \therefore s = 2x-1$$

$$t = 2y-1$$

(4) に代入して
 $(2x-1)^2 + (2y-1)^2 = 4$
 $4(x-2)^2 + 4(y-1)^2 = 4$
 $(x-2)^2 + (y-1)^2 = 1$
 中心 $(2,1)$ 半径 1 の円 $\therefore \text{これは逆も成り立つ}$

(1)と同じ形にある

(4) 点P(x,y)、点Q(s,t)と仮定
 点Qは放物線L上の点 y
 $t = s^2 \text{ ⑤}$
 点Pは、BQを1:2に内分する点

$$\begin{cases} x = \frac{2 \cdot 2 + 1 \cdot s}{1+2} & \therefore s = 3x-4 \\ y = \frac{2 \cdot (-2) + 1 \cdot t}{1+2} & \therefore t = 3y+4 \end{cases}$$

(5) に代入して
 $(3y+4) = (3x-4)^2$
 $\therefore y = 3x^2 - 8x + 4 \quad \therefore \text{これは逆も成り立つ}$

放物線 $y = 3x^2 - 8x + 4$

(5) 点P(x,y)と仮定
 $y = (x - \frac{a}{2})^2 + \frac{a}{4}a^2$
 $\begin{cases} x = \frac{a}{2} \\ y = \frac{a}{4}a^2 \end{cases} \quad \therefore a = 2x$

よって $y = \frac{a}{4} \cdot (2x)^2 = x^2$
 $\therefore \text{これは逆も成り立つ}$
 放物線 $y = x^2$

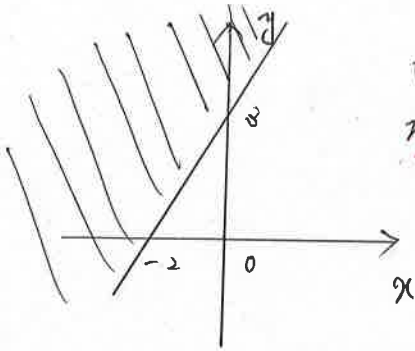
(2)の求める軌跡は線分ABの
 垂直二等分線であることに気が付く
 はずか？
 毎分11に入れば他の方法でも求めたはず

$(x-2)^2 + (y-1)^2 = 1$
 $= 4(x-2)^2 + 4(y-1)^2 = 4$
 $= 4(x-2)^2 + 4(y-1)^2 = 4$

2

(1) $y \geq \frac{2}{3}x + 3$

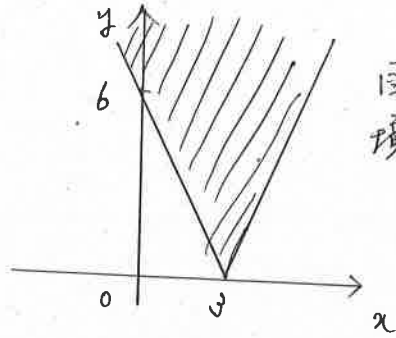
直線
 $y \geq 0$ 上
 $y \leq 0$ 下



図の斜線部
境界線を含む

☆が"か"

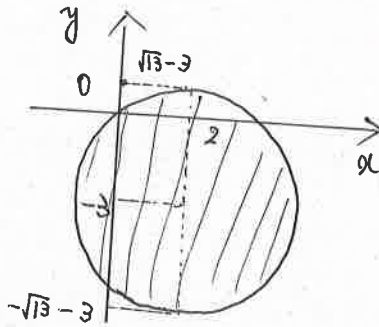
(5)



図の斜線部
境界線を含む

(2)

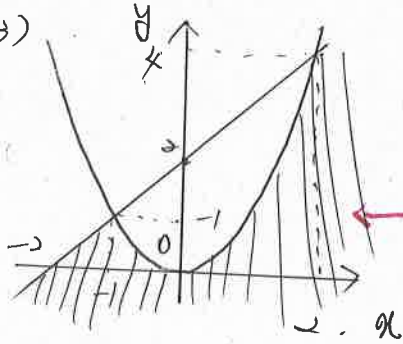
$(x-2)^2 + (y+3)^2 < 13$



円
 < 0 内部
 > 0 外部

図の斜線部
境界線は含まない

(3)

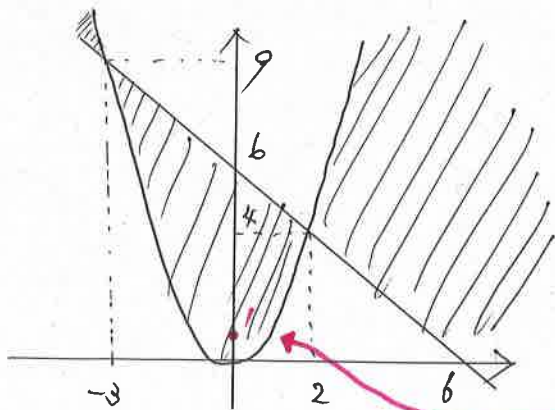


図の斜線部
境界線は含まない

共通部分に
斜線をひく

(4) $\begin{cases} x+y-6 < 0 \\ y-x^2 > 0 \end{cases}$ or $\begin{cases} x+y-6 > 0 \\ y-x^2 < 0 \end{cases}$

$(x+y-6)(y-x^2) < 0$
 正 × 負
 負 × 正

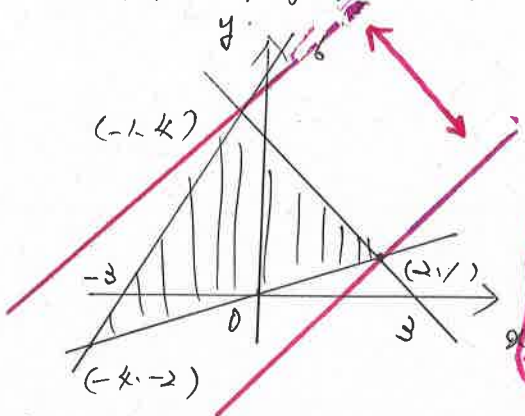


図の斜線部
境界線は含まない

() > 0 のときは
積の形の領域は (x) のグラフに
市松模様にする。

☆が"か"は"
 例えは、(0,1) の点
 (x) と一致するので、
 x の領域と一致し、隣の領域は
 ぬらぬら
 この風に変更にぬらぬら答える

(1) 与えられた不等式は、下図の領域



$y=x+k$ を領域に通るよう k を動かして y の Max/Min を見る

$y-x = k < b$ と求めるものは、 k の最大値と最小値

∴ $y = x+k$ と変形すると傾き 1, y の切片が k であることが分かるので、必ず確認する

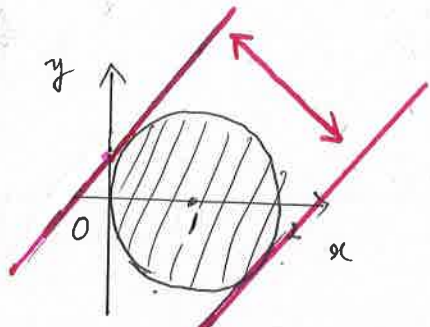
最大値は $(-1, 4)$ を通るから
 ∴ 最大値 5 ($x=-1, y=4$)
 最小値は $(2, 1)$ を通るから
 最小値 -1 ($x=2, y=1$)

最大値 5 ($x=-1, y=4$)
 最小値 -1 ($x=2, y=1$)

(別解) $x-y-k=0$ と $(1,0)$ の k が半径と $d = \frac{|1-0-k|}{\sqrt{1^2+(-1)^2}}$ 一致すればよいので $= \frac{|1-k|}{\sqrt{2}}$
 $r=1$ より $\frac{|1-k|}{\sqrt{2}} = 1$
 ∴ $|1-k| = \sqrt{2}$
 $1-k = \pm\sqrt{2}$
 ∴ $k = 1 \pm \sqrt{2}$

点と直線の間の公式の方が求めやすいから、 x, y の値が必要になるときは、右の解法が便利

(2) 与えられた不等式は、下図の領域



$x-y = k < b$

$y = x-k$ (※)

∴ 傾き 1, y の切片が $-k$ である、必ず確認する

∴ 最大値・最小値は、この直線が円と接するときの k

(※) を円の方程式に代入して

$(x-1)^2 + (x-k)^2 = 1$

∴ $2x^2 - 2(k+1)x + k^2 = 0$ (※)

が重解をもたばよい

判別式 $D=0$ と

$D_k = (k+1)^2 - 2 \times k^2 = -k^2 + 2k + 1$

$D=0$ より

$-k^2 + 2k + 1 = 0$

∴ $k^2 - 2k - 1 = 0$

∴ $k = 1 \pm \sqrt{2}$

また、(※) が重解をもつとき、その解は

$x = -\frac{2(k+1)}{2 \times 2} = \frac{k+1}{2}$

(※) に代入して、 $y = \frac{-k+1}{2}$

に注意して

最大値 $1+\sqrt{2}$ ($x = \frac{\sqrt{2}}{2} + 1, y = \frac{\sqrt{2}}{2}$)
 最小値 $1-\sqrt{2}$ ($x = \frac{\sqrt{2}}{2} + 1, y = \frac{\sqrt{2}}{2}$)

$ax^2+bx+c=0$ の重解 $x = -\frac{b}{2a}$